

パネルディスカッション 1

急性肝不全・ACLF 診療の未来予想図 (現状と課題)

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 9:20~11:50

第 2 会場 (奈良県コンベンションセンター 2 階 天平ホール)

司会 井戸 章雄 鹿児島大大学院・消化器疾患・生活習慣病学

海老沼浩利 国際医療福祉大・消化器内科

【基調講演】 急性肝不全と ACLF: 概念と診断基準の変遷

埼玉医大・消化器内科・肝臓内科 持田 智 (もちだ さとし)

PD1-1 急性肝不全における内科的救命困難例予測の試み

手稲溪仁会病院 田中 一成 (たなか かずなり)

PD1-2 わが国の B 型および C 型肝炎に起因する Acute-on-Chronic Liver Failure (ACLF) の実態

埼玉医大・消化器内科・肝臓内科 植村 隼人 (うえむら はやと)

PD1-3 アデノウイルス肝炎の総括

済生会横浜市東部病院・小児肝臓消化器科 乾 あやの (いぬい あやの)

PD1-4 原因不明型急性肝炎の特徴と転帰

国立長崎医療センター 山崎 一美 (やまざき かずみ)

PD1-5 急性肝不全の内科的非救命例の実態

熊本大大学院・消化器内科学 吉丸 洋子 (よしまる ようこ)

PD1-6 連続するアルコール性肝硬変症例から見た Acute-on-Chronic Liver Failure (ACLF) の実態調査

東千葉メディカルセンター・消化器内科 亀崎 秀宏 (かめざき ひでひろ)

PD1-7 臨床経過から見た昏睡型急性肝不全重亜急性型の病態

岩手医大・消化器内科 柿坂 啓介 (かきさか けいすけ)

PD1-8 当院における経頸静脈的肝生検による組織診断の有用性の検討

横浜市立大附属病院・肝胆膵消化器病学 野上 麻子 (のがみ あさこ)

PD1-9 急性肝障害での類洞血流障害における IFN γ の関与

九州大大学院・病態制御内科学 黒川 美穂 (くろかわ みほ)

PD1-10 肝線維化と老化細胞の出現から考えた Acute on chronic liver failure の病態解明

新潟大・健康寿命延伸・消化器疾患先制医学 渡邊 雄介 (わたなべ ゆうすけ)

PD1-11 急性肝障害モデルマウスを用いた Glycoprotein Nonmetastatic Melanoma protein B (GPNMB) マクロファージの急性肝不全の病態における役割

鹿児島大大学院・消化器疾患・生活習慣病学 熊谷公太郎 (くまがい こうたろう)

PD1-12 VWF と ADAMTS13 の均衡破綻による AKI 発症および予後予測

奈良県立医大附属病院・消化器・代謝内科 浅田 翔平 (あさだ しょうへい)

PD1-13 転帰の変化からみる急性肝不全におけるチーム診療戦略と今後の課題: 当院の経験

慶應義塾大・内科学 (消化器) 楮 柏松 (ちよ はくしょう)

PD1-14 ACLF に対する肝移植医療の現状と課題

神戸大 蔵満 薫 (くらみつ かおり)

PD1-15 急性肝不全診断時における予後予測の重要性—移植施設の見地から—

東京大附属病院 斐 成寛 (はい なるひろ)

パネルディスカッション 2

自己免疫性肝胆疾患診療の未来予想図（現状と課題）

第 2 日目 6 月 16 日（金）9：20～11：50

第 3 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 203）

司会 上野 義之 山形大・2 内科

大平 弘正 福島県立医大・消化器内科

【基調講演】 自己免疫性肝疾患の未来予想図（現状と課題）

- 帝京大・内科 田中 篤（たなか あつし）
- PD2-1 原発性胆汁性胆管炎の新たな病態解明と治療標的の同定を目指した臨床ゲノム解析
国立長崎医療センター・臨床研究センター/
国立肝ネットワーク・共同研究班/
長崎大大学院・肝臓病学 中村 稔（なかむら みのる）
- PD2-2 原発性胆汁性胆管炎の治療適応を再検討する～全国調査コホートの解析～
帝京大・内科 松本 康佑（まつもと こうすけ）
- PD2-3 原発性胆汁性胆管炎合併骨粗鬆症に対するデノスマブ治療の有効性ならびに安全性の検討：
ゾレドロン酸との無作為化比較試験（DELTA Study）
東海大・消化器内科学 荒瀬 吉孝（あらせ よしたか）
- PD2-4 原発性胆汁性胆管炎における肝関連イベント発生を予測するスコアの検討
金沢大附属病院・消化器内科 長井 一樹（ながい かずき）
- PD2-5 胆管上皮細胞由来 EVs を介した原発性硬化性胆管炎における胆管周囲炎・輪状線維化機序の
解明
山形大附属病院 榎 慶太（まき けいた）
- PD2-6 自己免疫性肝炎の病態に関連する新規バイオマーカーの探索
福島県立医大 阿部 和道（あべ かずみち）
- PD2-7 自己免疫性肝炎患者における寛解予測因子の検討
新潟大医歯学総合病院 木村 成宏（きむら なるひろ）
- PD2-8 自己免疫性肝炎重症例の臨床像と長期経過—Propensity score matching を用いた検討—
手稲溪仁会病院 田中 一成（たなか かずなり）
- PD2-9 自己免疫性肝炎の予後における脂肪肝の関与の検討
香川大附属病院 藤田 浩二（ふじた こうじ）
- PD2-10 自己免疫性肝炎軽症例に対する MAFLD 影響
兵庫医大病院・肝胆膵内科 會澤 信弘（あいざわ のぶひろ）
- PD2-11 自己免疫性肝炎における Nudix hydrolase 15（NUDT15）遺伝子型とアザチオプリン治療
愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学 阿部 雅則（あべ まさのり）

パネルディスカッション 3

門脈圧亢進症診療の未来予想図（現状と課題）

第 2 日目 6 月 16 日（金）15：20～17：50

第 3 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 203）

司会 日高 央 北里大・消化器内科学

厚川 正則 日本医大・消化器・肝臓内科

【基調講演】 門脈圧亢進症診療の未来

日本医大・消化器外科 吉田 寛（よしだ ひろし）

PD3-1 難治性腹水に対するトルバプタンの効果予測因子としての治療前血清コペプチン濃度の有用性

奈良県立医大・消化器・代謝内科 友岡 文優（ともおか ふみまさ）

PD3-2 肝硬変に合併した門脈血栓症に対する内科的治療

大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 川村 悦史（かわむら えつし）

PD3-3 門脈圧亢進症/肝線維化に関連するメトトレキサート治療前リスク因子の検討

東京医科歯科大・消化器内科 村川美也子（むらかわ みやこ）

PD3-4 門脈圧亢進症による脾機能亢進症が免疫能に及ぼす影響

熊本大病院・消化器外科 林 洋光（はやし ひろみつ）

PD3-5 超音波高周波プローブを用いた肝外リンパ管拡張能評価の開発と臨床的意義の検討

愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学 矢野 怜（やの りょう）

PD3-6 食道静脈瘤の破裂リスクを層別化する新規インデックス：modified Albumin platelet product

香川大附属病院・消化器内科 藤田 浩二（ふじた こうじ）

PD3-7 食道胃静脈瘤出血ハイリスク予測における Subharmonic Aided Pressure Estimation の有用性

岩手医大・消化器内科 阿部 珠美（あべ たまみ）

PD3-8 小児胆道閉鎖症において肝硬度、脾硬度および APRI を用いて varices needing treatment を高率に除外することができる

名古屋大大学院・消化器内科学 横山 晋也（よこやま しんや）

PD3-9 禁酒不成功のアルコール性肝硬変に生じた食道静脈瘤に対する内視鏡治療後調査

東京女子医大附属足立医療センター・

検査科光学診療部（内視鏡内科） 古市 好宏（ふるいち よしひろ）

PD3-10 異所性静脈瘤出血例に対する治療方針についての検討

広島赤十字・原爆病院 高木慎太郎（たかき しんたろう）

PD3-11 門脈血流の変化からみた BRTO の肝機能、肝容積および骨格筋に与える影響

東邦大医療センター大森病院 松井 哲平（まつい てっぺい）

PD3-12 肝性脳症・肝予備能の改善を目的とした BRTO による門脈大循環短絡路閉塞の長期的効果

埼玉医大・消化器内科・肝臓内科 菅原 通子（すがわら かよこ）

- PD3-13 高度に発達した門脈大循環短絡路に対する塞栓術がその後の臨床経過や予後におよぼす影響の検討
千葉大大学院・消化器内科学 藤本健太郎 (ふじもと けんたろう)
- PD3-14 n-butyl-2-cyanoacrylate を用いた肝性脳症に対するバルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術の有用性と安全性に関する検討
北里大病院・消化器内科 岩崎秀一郎 (いわさき しゅういちろう)
- PD3-15 HVPG の非侵襲的代替マーカーの探索と長期予後の層別化
山口大大学院・消化器内科学 西村 達朗 (にしむら たつろう)

パネルディスカッション 4

肝疾患研究の未来予想図（基礎・臨床：AI 含めて）

第 1 日目 6 月 15 日（木）15：00～17：30

第 3 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 203）

司会 中本 安成 福井大・2 内科

中川 勇人 三重大大学院・消化器内科学

【基調講演】 肝疾患研究の未来について

国立感染症研究所 脇田 隆字（わきた たかじ）

PD4-1 AFP 陽性肝細胞の肝再生への寄与と発癌起源としての可能性

三重大大学院 中川 勇人（なかがわ はやと）

PD4-2 肝疾患モデルへの応用に向けたヒト iPS 細胞由来肝細胞オルガノイド培養系の確立

東京医科歯科大 志水 太郎（しみず たろう）

PD4-3 空間生物学とシングルセル解析の融合による線維肝微小環境解明への挑戦

Cedars-Sinai Medical Center 松田 道隆（まつだ みちたか）

PD4-4 Stem cell/Immune exhausted subclass マウス肝がんの特性解析

金沢大 岡田 光（おかだ ひかり）

PD4-5 変異シグネチャー解析に基づく、肝細胞癌の腫瘍内不均一性をもたらすメカニズムに関する検討

京都大大学院・消化器内科 上野 真行（うえの まさゆき）

PD4-6 転写因子・エピゲノム統合解析を用いた肝細胞癌ミトコンドリア機能不全の診断マーカーの同定

熊本大大学院・消化器内科学 長岡 克弥（ながおか かつや）

PD4-7 腫瘍関連マクロファージによる肝細胞癌の進展、転移機構に関する解析

福井大・2 内科 野阪 拓人（のさか たくと）

PD4-8 NASH 関連マクロファージが肝炎増悪・肝発癌に与える影響に関する検討

大阪大大学院・消化器内科学 福本 賢二（ふくもと けんじ）

PD4-9 肝臓検体を用いたヒト肝臓免疫研究—基礎から臨床応用へ

京都大大学院・免疫細胞生物学 上野 英樹（うえの ひでき）

PD4-10 肝がん患者における NK 細胞機能性分子 ILT2 の同定—マスサイトメトリーと機能解析の統合

国立国際医療研究センター・肝疾患研究部/

北海道大大学院・消化器 1 外科 阪田 敏聖（さかた としひろ）

PD4-11 完全自由呼吸下 Gd-EOB-DTPA 造影 MRI を用いた各肝腫瘍の灌流情報の定量的解析の初期使用経験

虎の門病院・肝臓センター 斎藤 聡（さいとう さとし）

パネルディスカッション 5

遺伝・代謝性肝疾患の未来予想図（現状と課題）

第 2 日目 6 月 16 日（金）15：20～17：50
第 7 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 201）

司会 原田 大 産業医大・3 内科

小森 敦正 国立長崎医療センター・臨床研究センター

【基調講演】 遺伝・代謝性肝疾患の現状と課題

- | | | | |
|--------|--|---|--------------------|
| | | 東海大・消化器内科 | 加川 建弘 (かがわ たてひろ) |
| PD5-1 | 遺伝性肝疾患に対する遺伝子解析の有用性 | 済生会横浜市東部病院・小児肝臓消化器科/
東邦大大学院・成育肝臓消化器学 | 梅津守一郎 (うめつ しゅいちろう) |
| PD5-2 | 成人期の先天性代謝異常症患者における診断・管理と課題 | 熊本大大学院・生命科学研究部 | 松本 志郎 (まつもと しろう) |
| PD5-3 | Erythropoietic porphyria (EPP) 関連肝障害における瀉血治療の有効性 | 近畿大附属病院 | 萩原 智 (はぎはら さとる) |
| PD5-4 | Wilson 病における息薬の現状と症状への影響について | 大阪医科薬科大 | 朝井 章 (あさい あきら) |
| PD5-5 | 過剰な銅による mTOR を介した細胞内シグナル | 産業医大・3 内科 | 大江 晋司 (おおえ しんじ) |
| PD5-6 | ヒト iPS 細胞疾患モデルを利用した先天性肝線維症の治療標的の探索 | 東京医科歯科大・疾患生理機能解析学/
東京医科歯科大・消化器内科 | 柿沼 晴 (かきぬま せい) |
| PD5-7 | 小児遺伝性肝疾患の病態機序解明と治療法創出 | 東京大大学院・薬学系研究科 | 林 久允 (はやし ひさみつ) |
| PD5-8 | ヒト型胆汁酸組成を持つ進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 (PIFC) モデルマウス作成の試み | 東海大・消化器内科学 | 鶴谷 康太 (つるや こうた) |
| PD5-9 | 遺伝性代謝性肝疾患に対する肝移植の治療成績と長期予後 | 自治医大・消化器一般移植外科 | 真田 幸弘 (さなだ ゆきひろ) |
| PD5-10 | 代謝性肝疾患及び多発性肝嚢胞に対する肝移植術 | 九州大別府病院・外科/
九州大大学院・消化器・総合外科 (2 外科) | 戸島 剛男 (としま たけお) |

パネルディスカッション 6

ウイルス肝炎制御（基礎・臨床）の未来予想図

第 1 日目 6 月 15 日（木）15:00~17:30

第 7 会場（奈良県コンベンションセンター 2 階 会議室 201）

司会 伊藤 義人 京都府立医大・消化器内科学

朝比奈靖浩 東京医科歯科大・肝臓病態制御学（消化器内科）

【基調講演】 肝炎ウイルス・肝疾患の制御—課題と展望

東京大医科学研究所先端医療研究センター・感染症分野 四柳 宏（よつやなぎ ひろし）

PD6-1 ドラッグリポジショニングによる A 型肝炎ウイルスに対する既存薬剤スクリーニング

日本大附属板橋病院 佐々木玲奈（ささき れいな）

PD6-2 Basal core promoter および precore 変異型 HBV は小胞体ストレス応答を介し肝細胞を直接障害する

広島大大学院・消化器内科学 内田 宅郎（うちだ たくろう）

PD6-3 ゲノムワイド CRISPR スクリーニングにより特定された HBV 感染の宿主依存因子

京都大・消化器内科/

National Institute of Diabetes and

Digestive and Kidney Diseases 犬塚 義（いぬづか ただし）

PD6-4 種々の HBV 感染培養系を用いた抗ウイルス宿主因子の探索と制御機構の検討

福井大・2 内科 並川 正一（なみかわ しょういち）

PD6-5 肝組織内の内皮細胞がもたらす肝細胞内の B 型肝炎ウイルス複製の影響

金沢大・消化器内科 下出 哲弘（しもで てつひろ）

PD6-6 ワクチンエスケープ変異株に有効な Large-HBs 抗原を用いた新規 HB ワクチンの開発

国立感染症研究所・ウイルス第二部 加藤 孝宣（かとう たかのぶ）

PD6-7 海洋深層水中放線菌抽出成分による抗 HBV 活性物質の探索

朝日大病院/東京医大 村上 善基（むらかみ よしき）

PD6-8 MLL4 領域への B 型肝炎ウイルスゲノム挿入による肝発癌のメカニズムの解析

東京医科歯科大・消化器内科 土屋 淳（つちや じゅん）

PD6-9 バイオマーカーを用いた核酸アナログ製剤内服下の B 型慢性肝炎患者における初発肝発癌高リスク群の同定

大阪大大学院・消化器内科学 村井 一裕（むらい かずひろ）

PD6-10 DAA 耐性 C 型肝炎ウイルスに対する新規治療薬としてのターゲット microRNA の同定

香川大附属病院 森下 朝洋（もりした あさひろ）

PD6-11 DAA 治療後の血清 CXCL10 高値は SVR 後の肝線維化非改善に関連する

名古屋市立大大学院・消化器・代謝内科学 松浦健太郎（まつうら けんたろう）

PD6-12 肝硬度測定値・FIB-4 index を用いた HCV 排除後の肝発癌リスク分析—SVR 後のデータ改善は肝発癌リスク低下を示唆するか？—

東京大附属病院・消化器内科 中塚 拓馬（なかつか たくま）